

# 東京 社会保険部 倶楽部

発行所  
社会保険倶楽部  
東京支部

〒160-8407  
東京都新宿区新宿7-26-9  
〔東京社会保険協会内〕  
電話 03-3204-8877 (大代表)  
編集・発行人 浅野 廉敏

2026年1月10日 発行 第78号

**健康情報** 冬に悪化する  
腰痛・ぎっくり腰

寒い季節になると腰がつかくなるのは、冷えによる血行不良で筋肉が硬直するのが大きなき要因です。腰の痛みを和らげ、ぎっくり腰を防ぐために、腰回りを温める、筋力低下にならないよう適度に運動する、バランスのよい食事と水分補給を心がけるなど、毎日の生活で腰痛を防ぎましょう。

## 年頭のご挨拶



社会保険倶楽部  
東京支部長

浅野 廉敏

明けましておめでとうございます。会員の皆様には、ご家族ともども健康やかに明るい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、社会保険倶楽部東京支部の運営に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年、我が国では初めての女性首相となる高市内閣が発足し、日本維新の会との連立により、社会保障をはじめ今後の

政策が期待されます。なお、社会経済においては、トランプ大統領の関税見直しの動向に大きく影響を受けるとともに、米価をはじめとした材料費の高騰により依然として物価は上昇傾向のままとなっております。

社会保障の分野では、昨年、年金制度改正が施行となり、パート労働者の適用拡大の段階的な実施や働く高齢者の年金減額緩和など、経済の供給力の引上げに繋がる改正が行われました。一方、医療保険制度においては、全世代型社会保障の一層の構築、予防・健康づくりや次世代支援を進めるなど、制度への納得感と持続可能性を高める議論が進められております。

当倶楽部は、依然として会員の減少が続く、厳しい状況ではありますが、東京

支部では、役員の一層の努力と会員の皆様のご協力により、伝統ある組織の存続に努めております。昨年の事業としては、機関誌『社会保険倶楽部東京』の年2回の発行のほか、総会と懇親会を開催し、会員相互の情報交換や親睦が図られました。また、ゴルフ大会や囲碁大会も、昨年同様の参加をいただき、盛会裏に終わるところです。

本年も、昨年にも増して充実した事業に取り組み、東京支部のさらなる発展に努めてまいり所存ですので、引き続き、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

最後になりますが、本年も会員とご家族の皆様がますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

## 新年のご挨拶



日本年金機構  
新宿地域代表年金事務所長

永山 昌彦

新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。社会保険倶楽部東京支部ならびに会員の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は円滑な事業運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本年金機構は、平成22年1月に発足し、今年で17年目を迎えました。これまで、職員意識改革を進め、基幹業務である国民年金・厚生年金保険の適用・徴収・年金給付について、一定の成果を上げてきてお

ります。

浅野支部長をはじめ、会員の皆様のご理解とご支援あつての成果であり、あらためて感謝申し上げます。

現在、当機構では、令和6年4月1日から5か年計画である第4期中期計画が始まり、本年が折り返し地点となります。

また、昨年6月には、令和7年年金制度改正法が公布されました。

年金制度を正確かつ公正に運営し、年金受給者に正しく確実に年金をお支払いすることにより、無年金・低年金を防止するという当機構のミッションを引き続き果たしていくため、年金制度を取り巻く環境の変化に対し、デジタル化の一層の推進などにより適切に対応し、引き続き「制度を実務に」という基本コンセプトの下、国民から信頼される効率的で安定した業務運営を行う社

会経済インフラとして、お客様の現在、未来を支えていく組織を目指してまいります。

これらを確実に進めるためには、国民の皆様が正しく年金制度をご理解いただくことが重要であり、関係機関の皆様のご協力が不可欠です。

東京都内28年金事務所におきましても、関係機関の皆様との連携を深め、年金委員の委嘱拡大と活動支援等に努めてまいりますので、諸先輩の皆様方には、これまで培った豊富な知識と経験を活かし、引き続きあたたかいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、社会保険倶楽部東京支部のますますのご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年のごあいさつ

〒130 0026 墨田区両国四ノ三十七 金属プレス会館八階  
〇〇三(三六二六)七五〇〇  
東京都総合健康保険組合協議会  
会長 黒田 詠一  
副会長 林南 田 詠一  
副会長 清林 水 英一  
常務理事 水 英一

〒130 0021 墨田区緑一ノ十二 両国Mill Garden四階  
〇〇三(三六二六)七五〇〇  
社会団法人 東京都総合組合保健施設振興協会(東振協)  
会長 岩崎 栄進  
副会長 近藤 卓正  
副会長 柳澤 康次  
常務理事 小柳 優樹  
常務理事 遠藤 樹

〒190 0022 立川市錦町三ノ七  
〇〇四二(五二八)二〇一一  
多摩健康管理センター  
常務理事 大内 弘一  
センター長 出光 明直

〒105 0011 港区芝公園二ノ四ノ一 芝パークビルB館十一階  
企業年金連絡協議会事務局内  
〇〇三(五四〇二)八七〇九  
企業年金連絡協議会総合部会  
部長 平川 元次  
副部長 芥川 和史  
副部長 小林 雄

〒130 0026 墨田区両国四ノ三十七 金属プレス会館八階  
〇〇三(三六二六)七五〇〇  
東京単一健康保険組合運営協議会  
会長 前川 幸哉  
副会長 石坂 沼  
副会長 内沼 博

〒101 0045 千代田区神田鍛冶町三ノ三ノ五 神田大木ビル  
〇〇三(三三三三)六九六六  
全国社会保険共済会  
会長 藤原 伸次  
常務理事 今野 悟  
執行理事 小池 隆資

〒160 8407 新宿区新宿七ノ二六ノ九  
〇〇三(三三〇四)八八七七  
財団法人 東京社会保険協会  
会長 宮原 健司  
専務理事 末原 勝  
常務理事 入澤 俊行

# 日本年金機構(東京都)の事業概況

## 日本年金機構の重点取組

日本年金機構は、日本年金機構法に示された基本理念を実現するため、厚生労働大臣から示された中期目標に基づき、中期目標を達成するための中期計画と各事業年度の業務運営に関する年度計画を作成することとされています。令和7年度は、複雑な年金制度を実務にする機関として、無年金・低年金の発生を防止し、制度の公平性を維持し、正確に給付するための基幹業務の更なる推進やお客様サービスの一層の向上に取り組みます。

この取組みにあたっては、社会のデジタル化の動向を踏まえつつ、お客様の利便性向上、事務の効率化・正確性の確保の観点から業務処理のデジタル化を更に推進するとともに、業務執行体制の見直しやお客様チャネルの再構築に取り組み、これらの内容を踏まえた業務プロセスの改善等の各種改革にも着手します。

**令和7年 組織目標** 挑戦と改革 — お客様サービスの一層の向上のためデジタル化を推進 —

**重点取組施策** 1. 業務処理のオンライン化の推進 2. お客様チャネルの再構築 3. 基幹業務の更なる推進 4. 柔軟で多様な働き方の実現

## 令和6年度の主な日本年金機構の取組み

### 国民年金の保険料収納対策

#### 確実な適用の実施

J-LISから提供される本人確認情報を活用し、20歳到達者99.0万人、年金制度未加入の節日年齢到達者1.9万人を職権適用するとともに、令和6年10月から海外から転入された方等を早期に把握するシステムを稼働させ、年金制度未加入者への届出勧奨等を行って、2.0万人を職権適用しました。

#### 納付率の目標および収納対策の具体的な取組み

- 20歳到達者や若年層に対する納付督促を徹底する等、納付に重点を置いた行動計画を策定し、効果的・効率的な取組みを実施したことで、令和6年度分保険料の現年度納付率は78.6%（対前年度比+0.9ポイント）、令和5年度分保険料の過年度1年目納付率は84.0%（令和5年度の現年度納付率から+6.4ポイント）、令和4年度分保険料の最終納付率は84.5%（令和4年度の現年度納付率から+8.5ポイント）となりました。
- 未納者の属性の分析を行い、年金事務所の納付率水準に応じた目標を設定するとともに、本部から年金事務所に提供した属性別の未納者リスト等に基づく、地域特性や各拠点の実情に応じたきめ細やかな対策を実施しました。



#### 外国人に対する保険料収納対策

- 外国人に対して、特に年金加入のメリットや納付義務、免除・猶予制度についてわかりやすくご案内するため、英語版の外国人向けパンフレットを作成しました。
- 外国人未納者に対して、専用の封筒（英語および平仮名）および催告文書（英語およびルビ付きの日本語）を作成し、送付を開始しました（令和6年5月～）。
- 取組みの結果、外国人に係る令和4年度分保険料の最終納付率は49.7%（対前年度比+6.2ポイント）となりました。

### 厚生年金保険・健康保険等の適用促進対策

#### 未適用事業所の適用促進

- 国税源泉徴収義務者情報等を活用した文書・電話・訪問等による加入指導に取り組み、目標を上回る約8.3万事業所、約14.6万人の被保険者を適用しました。

#### 事業所調査による適用の適正化

- 優先度を踏まえた対象事業所の選定と臨場・呼出・郵送等の手法を組み合わせ、目標を上回る約12.1万事業所、被保険者約647万人について事業所調査を実施しました。
- 令和6年10月の適用拡大の対象となる可能性のある適用事業所約5.4万事業所に事前の制度説明等を行うとともに、令和6年10月の施行後は適用拡大の対象事業所のうち約3.6万事業所に事業所調査を実施しました。

### 厚生年金保険・健康保険等の保険料徴収対策

- 新型コロナウイルス感染症拡大前の徴収実績（令和元年度厚生年金保険料収納率99.1%）への回復を見据え、事業所の状況に応じて法定猶予制度の適用等を図りつつ、公正かつ公平な保険料収納の確保に努め、厚生年金保険料収納率は98.9%、全国健康保険協会管掌健康保険料収納率は97.9%とそれぞれ目標を上回って達成しました。
- 納付期限までに納付がなかった適用事業所に対して、年金事務所と連携して、督促指定期限前の電話による納付督促業務を集中的に実施する架電コールセンターを本部で運営し、滞納整理関係事務処理要領に基づく初期対応手順を確実に実施しました。この結果、令和6年4月から令和7年3月までの期間中に267,986件の対象事業所に対して架電を行い、約85%に当たる227,227件の事業所について、督促指定期限内に未納が解消しました。なお、コールセンター架電時に、事業所から納付が困難であるとの申出があった場合には、法定猶予制度の活用を説明するとともに、年金事務所において納付協議を行うよう、丁寧に促しました。

### 年金給付

- 令和8年度以降の老齢年金請求件数の増加を見据え、相談ブース数の適正化や年金相談職員・年金給付専門職の登用拡大、人材育成等の体制整備を進めました。
- 年金事務所等で決定した老齢・遺族・障害年金約151万件のうち、事務処理誤りが生じやすい要件に該当した約27万件の決定内容をチェックし、206件について事務処理誤りの予防・早期対応を実施しました。
- 老齢年金、遺族年金および障害年金の新規裁定について、令和7年3月末時点でいずれもサービススタンダードの達成率90%以上を維持しました。
- 年金相談の平均予約率は91.9%となり、目標の90%以上維持を達成するとともに、予約のないお客様についても平均待ち時間30分未満で対応しました。



### ICT化の推進

#### 事業所向け オンラインサービス

##### 【届出（電子申請の利用促進）】

- 引き続き、資本金1億円超および被保険者51人以上の事業所に対する重点的な電話や訪問等による個別勧奨を実施するとともに、事業所全体の大多数を占める被保険者50人以下事業所に対する利用勧奨や利用環境の改善に向けた取組みを行って、事業所の電子申請利用割合の向上に取り組み、主要7届書の電子申請割合についても目標を上回りました。

##### 【通知、照会・情報提供】

- オンライン事業所年金情報サービスについて、GビズID以外のアカウントでも電子証明書の添付により電子送付サービスを利用可能（令和7年1月）としたほか、電子申請の利用勧奨や照会対応等のお客様との接触機会を活用した利用勧奨を実施し、累計利用申込件数は115,008件（前年同期比+65,755件）まで増加しました。

#### 個人向け オンラインサービス

##### 【納付・免除】

- 国民年金の加入手続・保険料免除申請等の簡易な電子申請の各種利用勧奨を進め、国民年金被保険者関係届、免除・納付猶予申請書、学生納付特例申請書のいずれも、前年度以上の電子申請割合となり、目標を達成しました。

##### 【申請（届出）】

- 扶養親族等申告書の簡易な電子申請サービスの各種利用勧奨を進め、電子申請件数は48万件（電子申請割合7.2%）となり、目標を達成しました。
- 老齢年金請求書の簡易な電子申請環境を構築（令和6年6月）し、利用可能な対象者の拡大を行いました（令和7年3月）。

##### 【通知・情報提供】

- これまでに開始したオンラインサービスの利用促進に取り組み、社会保険料控除証明書・公的年金等の源泉徴収票の電子送付希望者数は前年度比+約50万人、ねんきん定期便のペーパーレス化登録者数は前年度比+約117万人と大幅に増加しました。

##### 【相談】

- オンラインでの相談実施に係るお客様ニーズに対応するため、ねんきんネット上でのオンライン文書相談について、海外居住者の方や身体等に障害がある方を対象に試行実施を開始しました（令和7年1月）。



## 基幹事業の概況（全国・東京都）

### 厚生年金保険の適用・徴収状況

令和7年3月末における厚生年金保険の適用事業所数は約287.7万事業所（東京都は約55.8万事業所）、被保険者数（船員保険を除く）は約4,279.8万人（東京都は約1,319.4万人）で、前年度末と比べて事業所数は3.2%の増加、被保険者数は1.8%の増加となっています。標準報酬月額平均は33万1,936円で、前年度末と比べて1.8%上昇しました。また、厚生年金保険料の収納率は98.9%、健康保険料の収納率は97.9%となり、前年度実績を厚生年金保険料で0.2ポイント、健康保険料で0.2ポイント上回りました。

### 国民年金の適用・収納状況

令和7年3月末における第1号被保険者数（任意加入被保険者を含む）は、全国では約1,368.0万人と前年度末と比べて約19.1万人減少しました。東京都においても約185.4万人と前年度末と比べて約0.2万人減少しています。また、第3号被保険者数は、全国では約640.8万人（東京都は約69.4万人）で、前年度末と比べて約44.8万人（東京都は約3.7万人）減少しています。国民年金保険料の最終納付率（令和4年度分保険料）は84.5%（東京都は81.5%）、現年度納付率（令和6年度分保険料）は78.6%（東京都は75.5%）となりました。

### 国民年金・厚生年金保険の給付状況

令和7年3月末における国民年金の受給権者数は約3,630.2万人（老齢給付は約3,399.6万人、障害給付は約221.8万人、遺族給付は約8.8万人）で、前年同月と比べて約4.7万人増加しています。一方、厚生年金保険の受給権者数は約3,618.9万人（老齢給付は約2,980.2万人、障害給付は約54.5万人、遺族給付は約584.2万人）で、前年同月と比べて約3.5万人の減少となりました。

# 「子ども・子育て支援金制度」が令和8年4月にスタートします

令和5年12月に閣議決定となった、こども未来戦略の「加速化プラン」の施策を着実に実行するため、①ライフステージを通じた子育てに係る経済的支援の強化、②全ての子ども・子育て世帯を対象とする支援の拡充、③共働き・共育での推進に資する施策の実施に必要な措置が、順次講じられています。



なお、支援納付金対象事業（※）の費用に充てるため、子ども・子育て支援金制度が創設され、令和8年4月分から医療保険の保険料と合わせての徴収が始まります。

※主に、児童手当の拡充、妊婦支援給付金、こども誰でも通園制度、出生後休業支援給付金、育児時短就業給付金、国民年金第1号被保険者の育児期間中保険料免除などです。

## 被用者保険被保険者の支援金は、医療一般保険料に上乗せして控除されます

健康保険法においては、保険料の規定に、一般保険料率と区分した子ども支援金率を規定。支援金率は、政令で定める率の範囲内において保険者が定めませんが、総報酬割であることを踏まえ、実務上、国が一律の率を示すこととなります。

【平均月額保険料】	令和8年	令和9年	令和10年
協会けんぽ	400円	550円	700円
健保組合	500円	700円	850円
国民健康保険	250円	300円	400円
後期高齢者医療	200円	250円	350円

※協会けんぽと健保組合は、労使折半とした被保険者負担分のみ  
※結果は相当程度の幅がある前提

国民健康保険、後期高齢者医療制度においては、低所得者に対する軽減措置等を設けます。  
なお、こども家庭庁が、一定の仮定を置いて試算した、被保険者1人当たりの平均月額額は右表のとおりです。

## 子ども・子育て支援金はこのような事業に充てられます

### 1 児童手当の抜本的拡充（令和6年10月～）

全ての子どもの育ちを支える基礎的な経済支援として児童手当を抜本的に拡充します。

- ① 支給要件に係る所得制限を撤廃し、全員を本則給付とする
- ② 支給期間を18歳年度末（高校生年代）までとする
- ③ 多子加算の適用範囲を0歳～18歳年度末まで拡大し、第3子以降は月額3万円とする
- ④ 支給回数を年3回から、年6回支給とする



### 2 妊婦のための支援給付・妊婦等包括相談支援事業（令和7年4月～）

妊婦のための支援給付として、区市町村は、妊婦であることの認定後に5万円を支給します。その後、妊娠している子どもの人数の届出を受け、妊娠している子どもの人数×5万円を支給します。

妊婦等包括相談支援事業とは、妊婦・その配偶者等に対して面談等により情報提供や相談等（伴走型相談支援と呼びます）を行う事業です。

### 3 こども誰でも通園制度（令和8年4月～）

保育所等に通っていない子どもへの支援を強化するため、新たに「乳児等のための支援給付」を創設します。

利用対象は、満3歳未満で保育所等に通っていない子ども（※1）とし、月一定時間まで（※2）のなかで利用可能となります。

※1 0歳6か月以上を基本  
※2 月10時間以上であり、内閣府令で定める



### 4 出生後休業支援給付金（令和7年4月～）

子の出生直後（男性は出生後8週間以内、女性は産後休業後8週間以内）に、被保険者とその配偶者の両方が14日以上育児休業を取得する場合に、28日間を限度に、休業開始前賃金の13%相当額を支給します。（育児休業給付の67%と合わせると、80%となり手取相当となります）

### 5 育児時短就業給付金（令和7年4月～）

被保険者が、2歳未満の子を養育するために時短勤務をしている場合に、時短勤務中に支払われた賃金額の10%を支給します。

### 6 国民年金第1号被保険者の育児期間中保険料免除（令和8年10月～）

自営業やフリーランス等の国民年金第1号被保険者について、その子が1歳になるまでの期間の国民年金保険料免除措置を創設します。なお、当該期間の各月は保険料納付済期間に算入されます。

- 子を養育する国民年金第1号被保険者を父母ともに措置の対象とする。
- 育児期間における就業の有無や所得の状況はさまざまであることから、保険料免除を行う際に勘案する所得要件や休業要件は設けない。
- 原則として子を養育することになった日から子が1歳になるまでを育児免除期間の対象とし、実母の場合は産後免除期間に引き続く期間を対象とする。



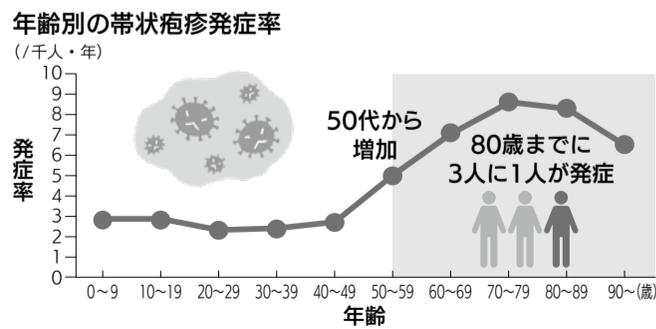
## 65歳の方が対象 带状疱疹ワクチンが定期接種になりました

80歳までに3人に1人が発症するといわれる「带状疱疹」を予防するために、2025年4月から带状疱疹ワクチンの定期接種が実施されています。

### 2029年度までは70歳・75歳などの5歳刻み年齢も接種対象に

带状疱疹は、体内に潜伏している水ぼうそうのウイルスが加齢や免疫低下で活性化し、痛みを伴う帯状の発疹が現れる病気です。従来は原則50歳以上の方を対象に任意接種が行われていましたが（自治体により補助あり）、2025年4月から以下の方を対象に定期接種となり、一部公費で助成されています。2025年度に当該年齢に該当する方は、3月31日までに忘れずに接種を受けましょう。

定期接種の対象者	2025～2029年度	2030年度～
	65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳 ※101歳以上の方は2025年度に限り対象 ※HIVによる免疫不全のある60～64歳も接種対象	65歳



### 2種類の带状疱疹ワクチンが対象

定期接種では、任意接種と同じく2種類のワクチンが対象です。带状疱疹ワクチンは、発症リスクを抑えるだけでなく、重症化や「带状疱疹後神経痛（PHN）」の発症を抑える効果も期待できます。高血圧・糖尿病・リウマチ・腎不全といった疾患があると、带状疱疹の発症リスクが高くなるという報告もあり、こうした持病がある方はとくに、ワクチン接種をご検討ください。

ワクチンの種類	接種回数	持続効果
生ワクチン「ビケン」	1回	約5年
組換えワクチン「シングリックス」	2回	約10年



# ゴルフコンペが開催されました



会員相互の親睦を図るため、当支部のゴルフコンペが開催されました。

今回のゴルフコンペは、令和7年11月7日(金)に埼玉県ときがわ西平に所在する「さいたま梨花カントリークラブ」において開催し、28名の会員に参加いただきました。

コンペのスタートにあたって、浅野支部長から「秋晴れの好天気に恵まれました。よき仲間と楽しいゴルフを満喫していただきたい」と挨拶があり、全員での記念撮影後に、OUT、INの2組に分かれ、日頃の腕前を発揮すべくスタートしました。

随所に池、クリークなどを配した戦略的なレイアウトとなっており、爽快な打ち下ろしやスリリングな谷越え、距離感が試される池越えなど、個性的な18ホールが続く難しいコースでしたが、参加者からは、秋晴れの中で気持ちのいいラウンドができたことと好評をいただきました。

プレー終了後は、成績発表と表彰式を行い、その後の懇親会で親睦を深め、末原副支部長の締めめの挨拶により盛会のうちに終了いたしました。

なお、優勝は菅重博氏、準優勝は長澤猛氏、第3位およびベストクロスは大内一直氏となりました。

ご参加いただきました会員の皆様、大変お疲れさまでした。来年度もゴルフコンペでお会いできることを楽しみにしています。

また、本年度は日程が合わず参加できなかった会員の皆様も、楽しい大会ですので、次回は奮ってのご参加をお待ちしています。



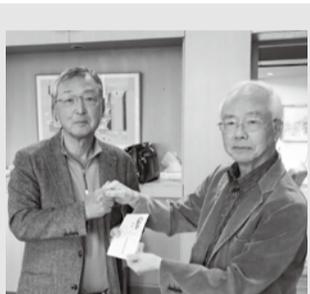
### ★入賞者(敬称略)

優勝	菅 重博	準優勝	長澤 猛	第3位	大内 一直	ベストクロス	大内 一直
----	------	-----	------	-----	-------	--------	-------



### 菅氏の優勝コメント

「立冬 青空のもと楽しみにしておりました親睦ゴルフコンペへの参加、楽しく有意義な時間を過ごさせていただきました。ハンディホールに恵まれ思いもよらず優勝となりました。申し訳なく思っております。古稀を迎えましたが、健康保持のために Golfing を継続していきたいと思っています。次回開催を楽しみにしています」



## 囲碁大会が開催されました

社会保険倶楽部東京支部の囲碁大会が、令和7年11月21日(金)に、千代田区の日本棋院 有楽町囲碁センターにて開催されました。

参加者は4名でしたが、総当たりによる熱戦が繰り広げられました。

なお、入賞者および参加者は、次のとおりです。



### ★入賞者(敬称略)

優勝	劔持 寛了	二段
準優勝	酒井 孝一	六段
第3位	川島 英夫	一級

### ★参加者(敬称略/50音順)

川島 英夫	劔持 寛了
酒井 孝一	高橋 泚

## 令和8年度 社会保険倶楽部東京支部 総会のご案内

令和8年度の社会保険倶楽部東京支部の総会を、次のとおり開催(予定)いたします。

7年度の総会は、猛暑の中でしたが、たくさんの皆様にお集まりいただき、会員相互の交流を図ることができました。8年度も多数のご出席をお待ちしています。詳細は、別途ご案内いたします。

日時	令和8年6月3日(水)
	総会 17時00分~17時40分
	懇親会 17時40分~19時40分
会場	明治記念館
	住所 港区元赤坂2-2-23
	電話 03(3403)1171(代)

総会が終了次第、懇親会を開催します。総会の終了時間により、懇親会の開始時間は変動します。

## 社会保険倶楽部東京支部 会員名簿の送付



社会保険倶楽部東京支部の会員名簿を、本機関誌新年号(第78号)に同封いたします。

会員名簿については、会員相互の交流を図ることを目的に作成し、昨年も機関誌新年号(第76号)とともに送付させていただきました。

なお、会員名簿の送付について、ご意見等がございましたら、事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。

事務局	(一財)東京社会保険協会内 担当:入澤・大橋
電話	03(3204)8877
受付時間	平日 9時~16時
MAIL	t-irisawa@tosyakyu.or.jp

## 社会保険倶楽部の ホームページを閲覧ください!

社会保険倶楽部のホームページでは、東京支部をはじめとする各都道府県の社会保険倶楽部の活動や支部だより、社会保険の動向等を掲載しています。ぜひ閲覧してみてください。



# 新年のごあいさつ

<p>〒101 8304 千代田区神田駿河台一ノ七  <b>出版健康保険組合</b>            〇〇三(三三九二)五〇〇一(代表)</p> <p>理事長 鈴木 一            専務理事 七五三 恭            常務理事 渡邊 明</p>	<p>〒110 8611 台東区東上野二ノ二五ノ八  <b>東京都食品健康保険組合</b>            〇〇三(三三三三)五二五〇</p> <p>理事長 志村 久            専務理事 川本 八十            常務理事 山下 緑</p>	<p>〒103 8465 中央区東日本橋三ノ十ノ四  <b>東京実業健康保険組合</b>            〇〇三(三三六三)一三五一</p> <p>理事長 栗田 和雄            常務理事 佐々木 功            常務理事 杉田 一彦            常務理事 岩井 勝美            常務理事 中村 高広            常務理事 信史</p>	<p>〒101 0032 千代田区岩本町一ノ十一ノ十一  <b>東京金属事業健康保険組合</b>            〇〇三(三三六六)二八一一</p> <p>理事長 小林 秀之            常務理事 森本 泰也            常務理事 本間 佳宏</p>	<p>〒100 0014 千代田区永田町二ノ十七ノ二  <b>東京薬業健康保険組合</b>            〇〇三(三三三八)一三一一</p> <p>理事長 中島 孝            専務理事 黒田 詠一            常務理事 樋口 浩明            常務理事 樋口 かほる</p>	<p>〒101 8325 千代田区神田駿河台二ノ一  <b>管工業健康保険組合</b>            〇〇三(三三九九)四五三四</p> <p>専務理事 服部 浩樹            常務理事 石川 弘</p>	<p>〒110 0016 台東区台東三ノ十二ノ十  <b>東京自転車健康保険組合</b>            〇〇三(三三八三)三三三六</p> <p>理事長 野口 明雄            常務理事 小椋 正則</p>	<p>〒102 8421 千代田区二番町四ノ二  <b>電設工業健康保険組合</b>            〇〇三(三三六五)〇三〇一</p> <p>理事長 神山 欣也            専務理事 儀南 江正            常務理事 儀樹 彰也</p>
<p>〒105 0011 港区芝公園二ノ九ノ五  <b>東京都自動車整備健康保険組合</b>            〇〇三(三三三三)二四〇一</p> <p>理事長 五十嵐 正樹            常務理事 倉田 英利</p>	<p>〒111 0052 台東区柳橋一ノ一ノ十五  <b>東京文具販売健康保険組合</b>            〇〇三(三三六六)七二七五</p> <p>理事長 杉山 一徳            常務理事 瀬戸口 芳紀</p>	<p>〒111 0053 台東区浅草橋一ノ三ノ十四  <b>東京文具工業健康保険組合</b>            〇〇三(三三六六)八一四一</p> <p>理事長 小川 晃            常務理事 松澤 廠</p>	<p>〒102 0075 千代田区三番町十四ノ四  <b>東京トラック事業健康保険組合</b>            〇〇三(三三六四)二二六一</p> <p>理事長 千原 武平            常務理事 片山 浩平</p>	<p>〒111 8668 台東区柳橋一ノ一ノ五  <b>東京化粧品健康保険組合</b>            〇〇三(三三六二)五二〇一</p> <p>理事長 川久保 弘憲            常務理事 鍋保 保憲</p>	<p>〒113 8511 文京区本郷五ノ三三ノ十いちご本郷ビル三階  <b>東京都家具健康保険組合</b>            〇〇三(三三九九)九三九〇</p> <p>理事長 山口 貞章            常務理事 佐藤 章</p>	<p>〒111 0043 台東区駒形一ノ十二ノ十三  <b>東京都皮革産業健康保険組合</b>            〇〇三(三三八四)九七七五</p> <p>理事長 吉田 輝幸            常務理事 佐々木 広</p>	<p>〒113 8566 文京区湯島三ノ十五ノ四  <b>東京都電機健康保険組合</b>            〇〇三(三三八四)七二一一</p> <p>理事長 鈴木 敏雄            専務理事 野林 正            常務理事 野澤 猛</p>
<p>〒111 0053 台東区浅草橋五ノ四ノ一ツバメグロースビル  <b>日本合板健康保険組合</b>            〇〇三(五八二〇)五七九一</p> <p>理事長 井上 篤朗            常務理事 関口 史朗</p>	<p>〒110 8639 台東区東上野一ノ十三ノ十四  <b>関東百貨店健康保険組合</b>            〇〇三(三三三三)六一四五</p> <p>理事長 東條 延子            常務理事 尾山 將</p>	<p>〒102 0083 千代田区麴町一ノ八ノ五  <b>計機健康保険組合</b>            〇〇三(三三六四)四三三一</p> <p>理事長 谷本 淳            常務理事 日原 二</p>	<p>〒102 8017 千代田区富士見一ノ十二ノ八 TJKプラザ  <b>東京都情報サービス産業健康保険組合</b>            〇〇三(三三三三)九八一一</p> <p>理事長 安藤 文男            専務理事 鈴木 克仁            常務理事 米田 隆弘            常務理事 風間 建重</p>	<p>〒104 8432 中央区築地七ノ六ノ一  <b>東京都報道事業健康保険組合</b>            〇〇三(六二六四)〇一三一</p> <p>理事長 林 恭一            常務理事 吉田 博文</p>	<p>〒130 0026 墨田区両国四ノ三三ノ七  <b>東京都金属プレス工業健康保険組合</b>            〇〇三(三三三四)五一一一</p> <p>理事長 岡本 太郎            常務理事 和田 之</p>	<p>〒104 0061 中央区銀座八ノ九ノ十三  <b>外国運輸金融健康保険組合</b>            〇〇三(三三五四)八二一六</p> <p>理事長 吉澤 俊秀            専務理事 池永 敏康            常務理事 南野 肇</p>	<p>〒104 0032 中央区八丁堀二ノ八ノ五  <b>東京都土木建築健康保険組合</b>            〇〇三(三三五三)三二五五</p> <p>理事長 田中 常哉            専務理事 佐藤 哲            常務理事 藤原 哉</p>
<p>〒170 0004 豊島区北大塚二ノ三四ノ二二  <b>東京都洋菓子健康保険組合</b>            〇〇三(三三九九)三〇〇一</p> <p>理事長 泉 由紀子            常務理事 計良 邦昭</p>	<p>〒111 0053 台東区浅草橋二ノ二八ノ十四 玩具会館三階  <b>玩具人形健康保険組合</b>            〇〇三(三三六二)六八五一</p> <p>理事長 金林 健史            常務理事 川崎 正二郎</p>	<p>〒107 0051 港区元赤坂一ノ五ノ二六  <b>東部ゴム健康保険組合</b>            〇〇三(六四四七)二五一一</p> <p>理事長 村岡 尚久            常務理事 吉田 久</p>	<p>〒113 0021 文京区本駒込六ノ二ノ十九  <b>服装健康保険組合</b>            〇〇三(三三九四)八五六一</p> <p>理事長 白石 正裕            常務理事 木村 勝利</p>	<p>〒105 0014 港区芝二ノ十三ノ四  <b>産業機械健康保険組合</b>            〇〇三(五三三三)五〇〇六</p> <p>理事長 和田 和正            専務理事 栗田 井啓            常務理事 藤井 介</p>	<p>〒108 0074 港区高輪一ノ十六ノ十五  <b>日本自動車部品工業健康保険組合</b>            〇〇三(三三四三)四二五五</p> <p>理事長 高橋 政宏            常務理事 高橋 宏</p>	<p>〒171 0021 豊島区西池袋三ノ三十ノ五  <b>測量地質健康保険組合</b>            〇〇三(三三九八)三二五一</p> <p>理事長 野崎 茂夫            常務理事 北田 重夫</p>	<p>〒103 0023 中央区日本橋本町一ノ六ノ一 丸柏ビル九階  <b>デパート健康保険組合</b>            〇〇三(三三三九)五九二〇</p> <p>理事長 森本 浩幸            専務理事 鳴原 志            常務理事 鳴原 志</p>

# 新年のごあいさつ

<p>〒167 0042 杉並区西荻北三ノ十二ノ二  <b>電子回路健康保険組合</b>        〇〇三(五三三〇)二〇三〇        理事長 小林剛久        常務理事 松村光久</p>	<p>〒163 1305 新宿区西新宿六ノ五ノ一        新宿アイランドタワー五階        〇〇三(三三四三)二八〇〇(代表)  <b>東京不動産健康保険組合</b>        理事長 桃野直樹        常務理事 米田悦二</p>	<p>〒169 8516 新宿区百人町二ノ二七ノ六        〇〇三(五九二五)五三〇〇  <b>関東ITソフトウェア健康保険組合</b>        理事長 東尾公彦        常務理事 近藤紀彦        常務理事 山形近一</p>	<p>〒102 0074 千代田区九段南二ノ九ノ四        久保寺ツインタワービル四階        〇〇三(三三三八)〇九四一(代表)  <b>民間放送健康保険組合</b>        理事長 堀木卓也        常務理事 安達俊則</p>	<p>〒135 0061 江東区豊洲六ノ六ノ一        管理施設棟二階        〇〇三(六六三三)〇七一  <b>東京中央卸売市場健康保険組合</b>        理事長 久我勝二        常務理事 天野秀春</p>	<p>〒135 8318 江東区毛利二ノ六ノ五        〇〇三(三六三四)〇〇四八  <b>印刷製本包装機械健康保険組合</b>        理事長 山田茂        常務理事 柳澤卓次</p>	<p>〒151 0051 渋谷区千駄ヶ谷二ノ三七ノ九        けんぼプラザ        〇〇三(三四〇四)九五四五  <b>全国設計事務所健康保険組合</b>        理事長 戸松嘉則        常務理事 近藤嘉正        常務理事 岩佐嘉朗</p>	<p>〒111 8530 台東区雷門一ノ十三ノ八        〇〇三(三八四三)一四五  <b>東京電子機械工業健康保険組合</b>        理事長 岡山勝彦        専務理事 藤田光徳        常務理事 二宮重人</p>
<p>〒136 0082 江東区新木場一ノ十八ノ六        新木場センタービル        〇〇三(五五三四)六三一一  <b>東京都木材産業健康保険組合</b>        理事長 近藤藤史        常務理事 佐々木隆嗣</p>	<p>〒103 8554 中央区日本橋堀留町一ノ九ノ六        〇〇三(三六六一)二二五一(代表)  <b>東京織物健康保険組合</b>        理事長 高梨壮雄        常務理事 穂苅稔</p>	<p>〒101 0035 千代田区神田紺屋町八番地        NCO神田紺屋町二階        〇〇三(三五二五)七三二五  <b>東京アパレル健康保険組合</b>        理事長 太田豊</p>	<p>〒113 0034 文京区湯島三ノ二ノ十        〇〇三(三八三五)四三四一  <b>東京都鉄二健康保険組合</b>        理事長 谷島正明        常務理事 住谷正明</p>	<p>〒111 0052 台東区柳橋一ノ四ノ四        〇〇三(三八六〇)五〇五一  <b>東京機器健康保険組合</b>        理事長 高石昌雄        常務理事 新藤明康</p>	<p>〒106 0046 港区元麻布三ノ四ノ三二        〇〇三(三四四二)七二一一  <b>自動車振興会健康保険組合</b>        理事長 吉田多淳        常務理事 佐久間淳</p>	<p>〒170 0004 豊島区北大塚二ノ十一ノ十一        〇〇三(三九一八)七五一一  <b>東京都歯科健康保険組合</b>        理事長 北村晃        常務理事 渡邊勝利</p>	<p>〒160 0012 新宿区南元町四番地        〇〇三(三三三三)四三一一  <b>東京都医業健康保険組合</b>        理事長 加藤正一        常務理事 田中章雄</p>
<p>〒101 0031 千代田区東神田三ノ三ノ九        〇〇三(三八六四)六七一一  <b>東糧健康保険組合</b>        理事長 矢島勇一        常務理事 林勇一</p>	<p>〒104 0045 中央区築地四ノ一ノ一        東劇ビル十六階        〇〇三(六二二六)四五二二  <b>東京広告業健康保険組合</b>        理事長 鐘ヶ江弘章        常務理事 渡邊修司</p>	<p>〒101 0062 千代田区神田駿河台三ノ四        (龍名館ビル)        〇〇三(三二五五)七六七一  <b>日本金型工業健康保険組合</b>        理事長 高橋直樹        常務理事 小出悟</p>	<p>〒103 0006 中央区日本橋富沢町九ノ十        稲村ビル五階        〇〇三(三六六七)五八一  <b>東京薬業企業年金基金</b>        理事長 中原島孝己        常務理事 児嶋克己        運用執行理事 原島孝己</p>	<p>〒108 0074 港区高輪一ノ十六ノ十五        〇〇三(三四四五)一七八二  <b>日本自動車部品工業企業年金基金</b>        理事長 大下政司        常務理事 中祖考司</p>	<p>〒169 8556 新宿区大久保二ノ八ノ三        〇〇三(五二七三)〇二一一  <b>東京都電設工業企業年金基金</b>        理事長 池田秀基        専務理事 畑中和</p>	<p>〒104 8419 中央区築地四ノ一ノ十四        〇〇三(三五四六)五一一五  <b>全国情報サービス産業企業年金基金</b>        理事長 酒匂明彦        専務理事 桑川元次        常務理事 桑畑篤清</p>	<p>〒105 0003 港区西新橋一ノ十七ノ十五        〇〇三(三五九三)〇八七八  <b>日本産業機械工業企業年金基金</b>        理事長 有光幸紀        常務理事 小林和雄</p>
<p>〒101 0032 千代田区岩本町一ノ十一ノ二        AIRISE神田六階        〇〇三(五八〇九)三二八八  <b>電子情報技術産業企業年金基金</b>        理事長 岡本史弘        常務理事 芥川正史</p>	<p>〒113 0024 文京区西片一ノ十五ノ十        〇〇三(三八一六)〇七〇〇  <b>医療法人社団 同友会</b>        理事長 高谷典秀</p>	<p>〒110 0003 台東区根岸二ノ十九ノ十九        〇〇三(三八七三)九一六一  <b>医療法人社団 せいおう会 鶯谷健診センター</b>        理事長 植松彩子</p>	<p>〒192 0046 八王子市明神町四ノ三十ノ二        〇〇四二(六四八)二六二二  <b>医療法人社団 国立あおやぎ会 八王子健康管理センター</b>        センター長 八木順子</p>	<p>〒124 0012 葛飾区立石二ノ三六ノ九        〇〇三(三六九三)七六七六  <b>医療法人社団 さわかぜ</b>        理事長 吉原一郎        事務局 川合満男</p>	<p>〒169 8556 新宿区大久保二ノ八ノ三        〇〇三(五二七三)〇二一一  <b>葛飾健診センター</b>        センター長 吉原一郎</p>	<p>〒160 0022 新宿区新宿六ノ二八ノ八        ラ・パルティ新宿一〇〇三        〇〇三(三三〇〇)八三六六  <b>東京都年金受給者協会</b>        会長 西村万里子        副会長 片平義信        副会長 岡部国勝        副会長 末原勝</p>	<p>〒160 0022 新宿区新宿七ノ二六ノ九        フィオーレ東京        〇〇三(五二八七)六二二一  <b>フィオーレ健診クリニック</b>        院長 小倉千絵</p>